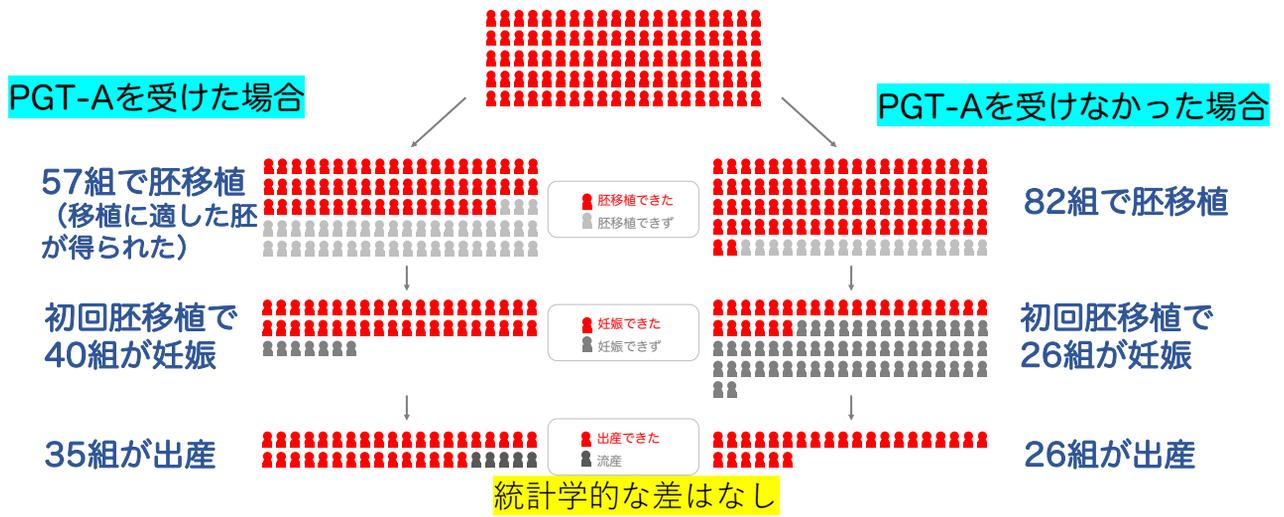
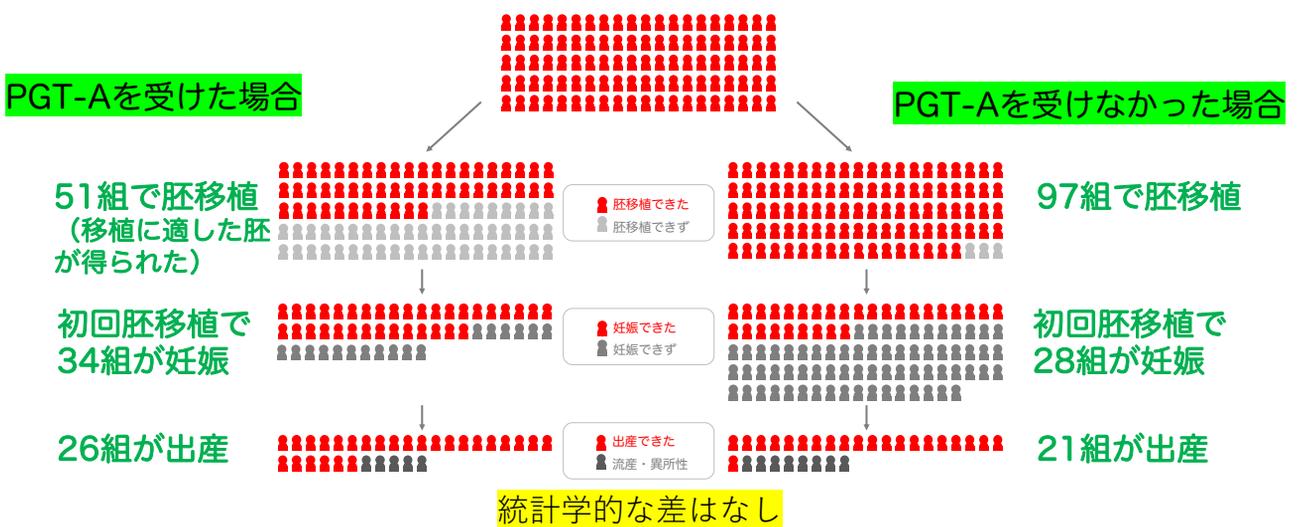


日本で行われたPGT-Aパイロット試験についてわかりやすく解説します。
(2019年12月に欧州ヒト生殖医学会誌に掲載)

胚移植を繰り返しても妊娠しないご夫婦が100組いたと仮定 (妻の平均年齢38歳)



体外受精で流産を繰り返すご夫婦が100組いたと仮定 (妻の平均年齢39歳)



この結果を科学的な方法で分析したところ

① PGT-Aを受けたご夫婦と受けなかったご夫婦で、出生率に明らかな違いはありませんでした。

つまり、PGT-Aによって

② 妊娠する可能性の高い胚を早い段階 (移植前) で見つけることはできますが、

③ 1回の採卵において最終的に子供を持てるご夫婦の数を増やすことはできません。

日本と諸外国におけるPGT-Aの位置づけについて説明します。

